

食いしん防災コミュニティ部会がいく！

(第48回 2022年5月)



コロナの収束がなかなか見えないのはつらいが、ウクライナの戦争が終わらないのはもっと心が痛む。連日の報道に接していると、食いしん防が怖い奥さまに虐げられることくらい、文句を言わず我慢しなければいけないと思う。まあもともと文句なんて言ったことないけど。そんなことすれば命がなくなるから。

さて、もはやすっかり古い話題になってしまったが、前回に予告した(?)通り、ウィル・スミスのピンタ騒動について触れてみたい。どちらが悪いという話ではなく、このコーナーにふさわしく『危機管理』の面から考察してみる。本人の評判に与えるリスクは無視し、社会に与える影響にのみスポットを当てる。



まず発端となる『差別的な』ジョークを放ったクリス・ロック。彼の言動が社会に与える悪影響としては、『難病者を揶揄する風潮が高まる』が挙げられる。次に『妻を侮辱されて』怒ったウィル・スミスの行為は、『気に入らない発言をした人に暴力をふるうことを助長する』恐れが生まれる。

2つのリスクをはかりにかけたら、まずロックから悪影響を受けるのは、もともと差別的な考えを持っている人がほとんどだと思う。綾小路きみまろの漫談を聞いた人が、高齢者差別をするようになるだろうか？ ビートたけしを好きな人が赤信号を渡るようになるだろうか？ 食いしん防はそうは思わない。品のないジョークを聞いたからといって、考え方が変わったりはしない。

ただし子どもは別である。ジョークと現実の区別をつけられず、悪影響を受ける可能性がある。だから大人が「たとえ冗談でも、人を傷つけることを言うべきではない」と教える必要がある。これが『危機管理』だ。

一方、スミスの方はどうだろう。影響を受けるのは、もともと暴力的な傾向のある人だけだろうか？ 「時には実力行使も必要だ」という信条の人でも、実際に暴力をふるうことはめったにない。『暴力はいけない』という心理的ハードルはけっこう高いのだ。今回の出来事は、そのハードルを下げる危険性がある。



別のコメディアンがコメントしたように、「これからはステージでジョークを言ったら、客から殴られる心配をしなければならない」のである。その恐れはコメディアンばかりではない。あらゆる人が、その言動を気に入らない相手から、肉体的・精神的な暴力をふるわれるリスクが高まったのだ。

どちらの社会的リスクが大きいか考えてみれば、言うまでもなくスミスがピンタしたことの方が大きい。アメリカでスミスに厳しい意見が多かったのは、このリスクをきち

んと理解している人たちによる『危機管理』だ。

ここで忘れてならないのは、もう1人の当事者であるジェイダ夫人。騒動後に彼女が発信したのは、食いしん防の知る限り「今は祈りの時」なる曖昧なコメントのみ。やはりここは何らかの『危機管理』につながる言動をすべきではなかったか。彼女をそっこのけにして、ロックとスミスのとどちらが悪いかを議論するのは、きわめて不健全だ。

ということで、『危機管理』の面からこの騒動を考察してみました。ちなみに食いしん防の奥さまが誰かにジョークのネタにされたとして、一緒になって笑っていたら、後でとんでもない目に遭わされるのは間違いない。「実写版妖怪人間ベムの続編を楽しみにしているよ」などと奥さまの前で決して言わないでいただきたい。



TOPICS

☆災害支援市民ネットワークしがの総会に出席

湖東地区防災ネットワークも加盟している『災害支援市民ネットワークしが』の令和4年度総会が、4月25日に草津市で開かれた。行くついでに草津で美味しい昼食を……と思ったが、時間がなくてコンビニで買ったパンを車中でパクつくという慌ただしさだった。

この市民NWには、およそ30の団体と、50の個人会員が所属しているようだ。東近江市からは、こと防の他に能登川まち協の『安全安心部会』とまちづくりネットワーク東近江が加盟している。しかし当日に出席していたのは、事務局も含めて10名という寂しさ。これで総会は成立するのか!? という疑問はさておき、前年度の事業報告と新年度の計画案は、全員の拍手で無事承認されたのでありました。

今年度も4回ほどの研修が計画されている。食いしん防はできるだけそれらに参加し、こと防にフィードバックさせていきたい所存だ。次回は時間に余裕をもって、美味しい昼食をとりたい所存でもあります。良い店を見つけたら報告するね!

☆防災リーダー養成講座の受講者募集!

東近江市が主催する『令和4年度防災リーダー養成講座』への受講者を、募集中です。市内在住の方であればどなたでも参加できますが、定員がありますのでご希望の方は早目に湖東まち協事務局（湖東コミセン）までご連絡ください。

締切は5月23日（月）となります。申し込みをお待ちしています!

↑令和元年講座の様子



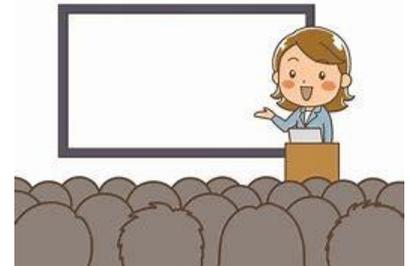
講座は全4回で、内容は以下の通りです。

- ① 6月19日（日）13～17時 防災基礎研修とHUG講座 市役所にて
- ② 7月2日（土）10～12時 防災・減災のつどい 五個荘コミセンにて
- ③ 7月23日（土）13～17時 防災基礎研修とDIG講座 市役所にて
- ④ 9月10日（土）8～17時 視察研修 兵庫県・人と未来防災センター

今後の活動予定

- 6月 7日 災害支援市民ネットワークしが研修『災害からの再建に向けて』
中下旬 こと防全体会
- 7月 2日 防災・減災のつどい（五個荘コミセン）
- 8月 5日 災害支援市民ネットワークしが研修『女性の視点に立った防災』
- 10月ごろ // (内容未定)
- 12月ごろ // (内容未定)

※ 出前講座の申し込み受け付けます！



勝手にQ&Aコーナー

Q：防災リーダー研修は、4回すべてに出席しなければいけないのですか？

A：全部に出席していただくのが望ましいのですが、都合のつかない日が1回くらいあったとしても、気にせず手を挙げてください。早退とかしなければならぬ日がある場合も同様です。

Q：巻頭に真面目な話題が続いていますが、体の具合でも悪いのですか？ ひょっとして死期が迫っているとか？ だとしても、急に良い子ぶっても無駄ですよ。

A：なぜ真面目だとそう思われるのか。まるで食いしん防が不真面目のかたまりみたいではないか。そこまで言うなら、次回は久しぶりに食べ物話題でも書いてやる！

楽しい質問、お待ちしております！

(文責：こじまっちょ)

